

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】令和 1 年 6 月 20 日 (2019.6.20)

【公開番号】特開 2019-13251 (P2019-13251A)

【公開日】平成 31 年 1 月 31 日 (2019.1.31)

【年通号数】公開・登録公報 2019-004

【出願番号】特願 2018-204089 (P2018-204089)

【国際特許分類】

C 1 2 N 15/12 (2006.01)

C 0 7 K 14/755 (2006.01)

C 0 7 K 19/00 (2006.01)

C 1 2 N 15/63 (2006.01)

C 1 2 N 1/15 (2006.01)

C 1 2 N 1/19 (2006.01)

C 1 2 N 1/21 (2006.01)

C 1 2 N 5/10 (2006.01)

C 1 2 P 21/02 (2006.01)

A 6 1 K 38/37 (2006.01)

A 6 1 P 7/04 (2006.01)

【 F I 】

C 1 2 N 15/12

C 0 7 K 14/755 Z N A

C 0 7 K 19/00

C 1 2 N 15/63 Z

C 1 2 N 1/15

C 1 2 N 1/19

C 1 2 N 1/21

C 1 2 N 5/10

C 1 2 P 21/02 C

A 6 1 K 38/37

A 6 1 P 7/04

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 5 月 16 日 (2019.5.16)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

伸長組換えポリペプチド (X T E N) に融合された第 V I I I 因子ポリペプチドを含有する組換え第 V I I I 因子融合タンパク質であって、

前記第 V I I I 因子ポリペプチド中の成熟型天然ヒト第 V I I I 因子 (配列番号 2) に相当するアミノ酸残基 R 1 6 4 8 が欠失され、

前記 X T E N が、配列番号 2 3、2 4、2 5、2 6、5 0、5 2、6 7 または 7 8 で示されるアミノ酸配列を含み、

前記 X T E N は、成熟型天然ヒト第 V I I I 因子 (配列番号 2) のアミノ酸 7 4 5 に相当するアミノ酸のすぐ下流で前記第 V I I I 因子ポリペプチドに挿入されている、組換え

第 V I I I 因子融合タンパク質。

【請求項 2】

前記第 V I I I 因子ポリペプチドが、成熟天然ヒト第 V I I I 因子（配列番号 2）のアミノ酸 1 ～ 7 4 5 を含む、請求項 1 に記載の組換え第 V I I I 因子融合タンパク質。

【請求項 3】

前記第 V I I I 因子ポリペプチドが、成熟天然ヒト第 V I I I 因子（配列番号 2）のアミノ酸 1 6 4 9 ～ 2 3 3 2 を含む、請求項 2 に記載の組換え第 V I I I 因子融合タンパク質。

【請求項 4】

伸長組換えポリペプチド（X T E N）に融合された第 V I I I 因子ポリペプチドを含有する組換え第 V I I I 因子融合タンパク質であって、

前記第 V I I I 因子ポリペプチドが、成熟天然ヒト第 V I I I 因子（配列番号 2）のアミノ酸 1 ～ 7 4 5 および 1 6 4 9 ～ 2 3 3 2 を含む、

前記 X T E N は、成熟型天然ヒト第 V I I I 因子（配列番号 2）のアミノ酸 7 4 5 に相当するアミノ酸のすぐ下流で前記第 V I I I 因子ポリペプチドに挿入されており、

前記 X T E N が配列番号 7 8 で示されるアミノ酸配列を含み、

前記第 V I I I 因子ポリペプチド中の成熟型天然ヒト第 V I I I 因子（配列番号 2）に相当するアミノ酸残基 R 1 6 4 8 が欠失されている、組換え第 V I I I 因子融合タンパク質。